

野外活動

プログラム名	マレットゴルフ ※団体主導			
概要	ゴールホールを狙い、できるだけ少ない数でホールインを目指し、打数で競い合う。			
ねらい	ゴールホールを狙う時の緊張感や集中力、ホールインした時の達成感を味わう。グループで協力することを通して集団内のふれあいを深めたり、積極性や協調性を養う。ゲームを安全かつ公正に行うことでルールを守り協力することの大切さを学ぶ。森林での活動を通して自然の心地よさを感じ探求心や自然愛護の心を培う。			
条件	対象	全年齢	人数（指導者人数）	～48人（2人以上）
	活動目安時間	120分程度	活動時期	通年
	活動場所	まるたの森	費用	不要
	下見	要	活動名簿提出	不要
持ち物・準備	（個人）運動靴、帽子、飲料、タオル ※必要に応じて虫よけスプレー （団体）筆記用具 （貸出）ゴルフセット（ボール、スティック、スターティングマット、ホール旗）、スコア表、バインダー			
安全上の留意点 （対策方法）	熱中症、脱水症状（適度な水分補給と休憩、帽子の着用の徹底） 他人の道具に接触（打者から離れる、周囲の安全確認を徹底、近くのグループのボールも確認） 転落（1～2番ホール周辺が崖になっているため、周囲に注意） 自然災害（気象状況の把握、落雷等ある場合は指導者判断のもと速やかに青年の家へ避難） 有害動植物（ハチ、ヘビ等が出たら立ち去るように指導し青年の家に連絡する、虫よけスプレー持参） 道路通行による事故（指導者は横断歩道に立ち通行誘導と道路端の縦列移動を指導する）			
<b>活動内容（手順）</b>				
事 前①指導者配置：所定の《活動プログラム時の団体指導者の役割分担表》を作成、提出 ②グループ編成：1グループ最大6人、最大8グループまで ※スティック1セット（6本）が8セットの計48本有り ③下見の実施：倉庫の場所およびゴルフコース全8ホールを確認、危険な場所等を把握 ④実施方法の決定：活動内容や時間、休憩時間の設定、グループごとのスタートホールを決める。 ⑤研修生への事前指導：「概要」「ねらい」「安全上の留意点」等の指導、服装や持ち物の確認				
活動前①打合せ（活動10分前）：事務室前で所員と団体責任者・担当指導者にて実施 実施判断：気象を基に、協議の上決定 確認事項：人数、健康状態、貸出備品の種類と数量 ※スティックとボールは同じ色を使う				
活 動①活動場所への移動：車に注意して移動 連絡車両をログハウス横駐車場へ移動 ②指導：活動備品の持出し、指導者よりルールと道具の扱い方について説明 ③活動開始：グループごとに行動 ④確認事項：人数、健康状態 ⑤振り返り：活動の感想を発表、結果発表 ⑥片付け：活動備品の返却と確認 ⑦報告：所員へ活動終了と研修生の健康状態を報告				

<その他>

- ・貸出備品については、薪小屋横の物置から持出し、片付けを行うこと。
- ・ボールを無くしたり、貸出備品に不具合や破損があったりした場合は、必ず所員へ申し出ること。